LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

2020年3月期第2四半期決算説明会

いちよし証券株式会社
執行役社長
小林　稔
2019年11月28日 (木)

Ⅰ：決算・業績の状況

2020年３月期第２四半期決算（連結）

収支の状況

ICHIYOSHI SECURITIES

◆ 営業収益は、前年同期比21億4,300万円（18.5%）減少の94億3,900万円

◆ 経常損失は4億100万円

◆ 親会社株主に帰属する当期純損失は4億7,900万円

（単位：百万円）

	2019年3月期2Q	2020年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
営業収益	11,582	9,439	▲18.5%	▲2,143
純営業収益	10,886	8,616	▲20.8%	▲2,269
販売費・一般管理費	9,050	9,000	▲0.5%	▲49
営業利益	1,836	▲384	-	▲2,220
経常利益	1,986	▲401	-	▲2,388
特別損益	40	2	▲93.3%	▲37
法人税等	695	69	▲90.1%	▲626
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,317	▲479	-	▲1,797

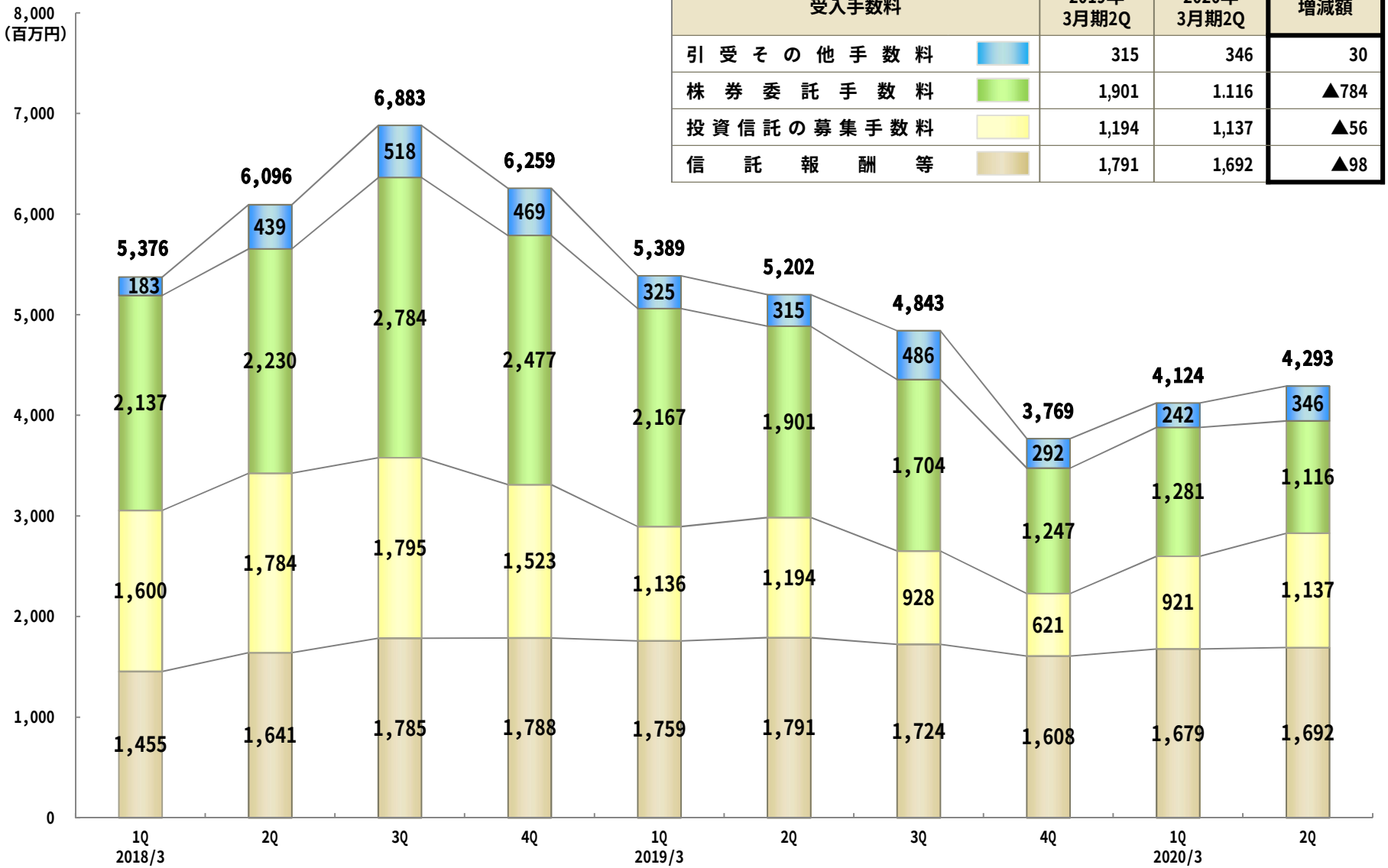
（単位：百万円）

2019/3				2020/3	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
5,932	5,650	5,334	4,309	4,618	4,820
5,551	5,335	4,974	3,908	4,220	4,396
4,568	4,481	4,504	4,158	4,459	4,541
982	853	469	▲249	▲239	▲145
1,067	919	484	▲232	▲218	▲183
20	19	226	▲2	▲0	2
439	255	174	▲66	▲29	99
641	676	531	▲174	▲194	▲285

受入手数料の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

受入手数料	2019年 3月期2Q	2020年 3月期2Q	増減額
引受その他手数料	315	346	30
株券委託手数料	1,901	1.116	▲784
投資信託の募集手数料	1,194	1,137	▲56
信託報酬等	1,791	1,692	▲98



中期経営計画目標の進捗状況

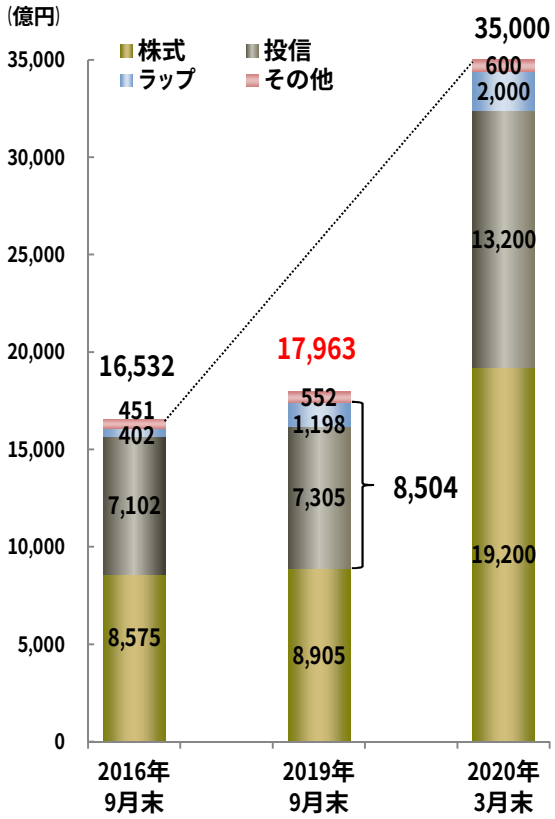
	2016.9	2019.9	2020.3
預り資産	16,532	17,963	35,000
株式	8,575	8,905	19,200
投信	7,102	7,305	13,200
ラップ	402	1,198	2,000
債券（その他）	451	552	600
ROE	6.6% （2017年3月期第2Q累計年率換算）	-	15%以上
	主幹事44社	主幹事54社	主幹事70社

（単位：億円）

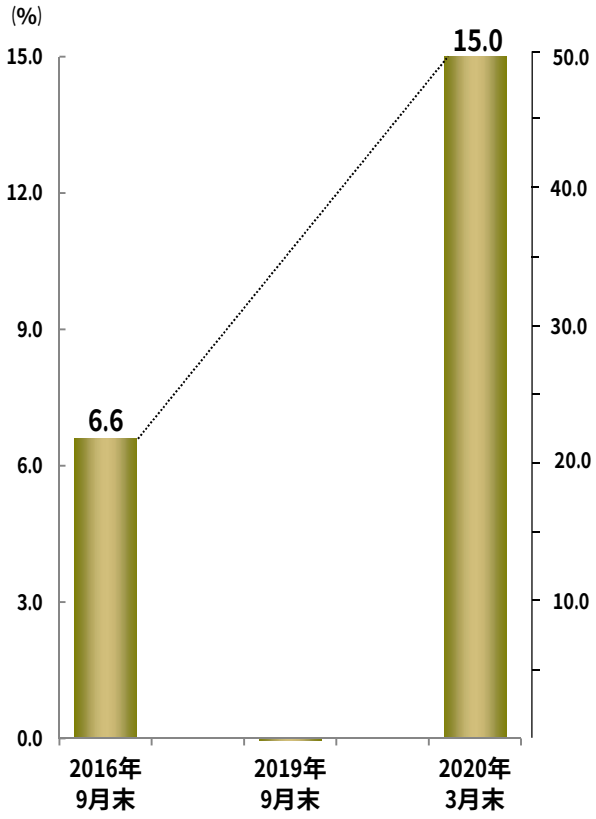
中期経営計画目標の進捗状況

36ヶ月 / 42ヶ月 の進捗状況

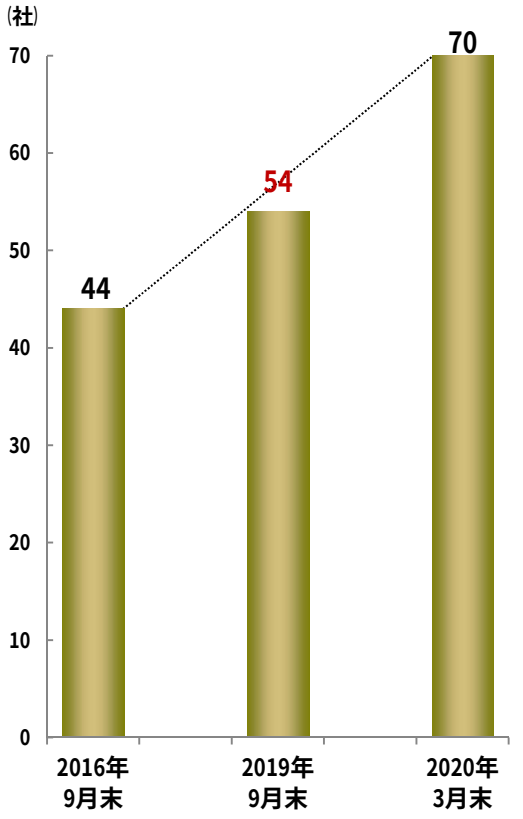
預り資産



ROE



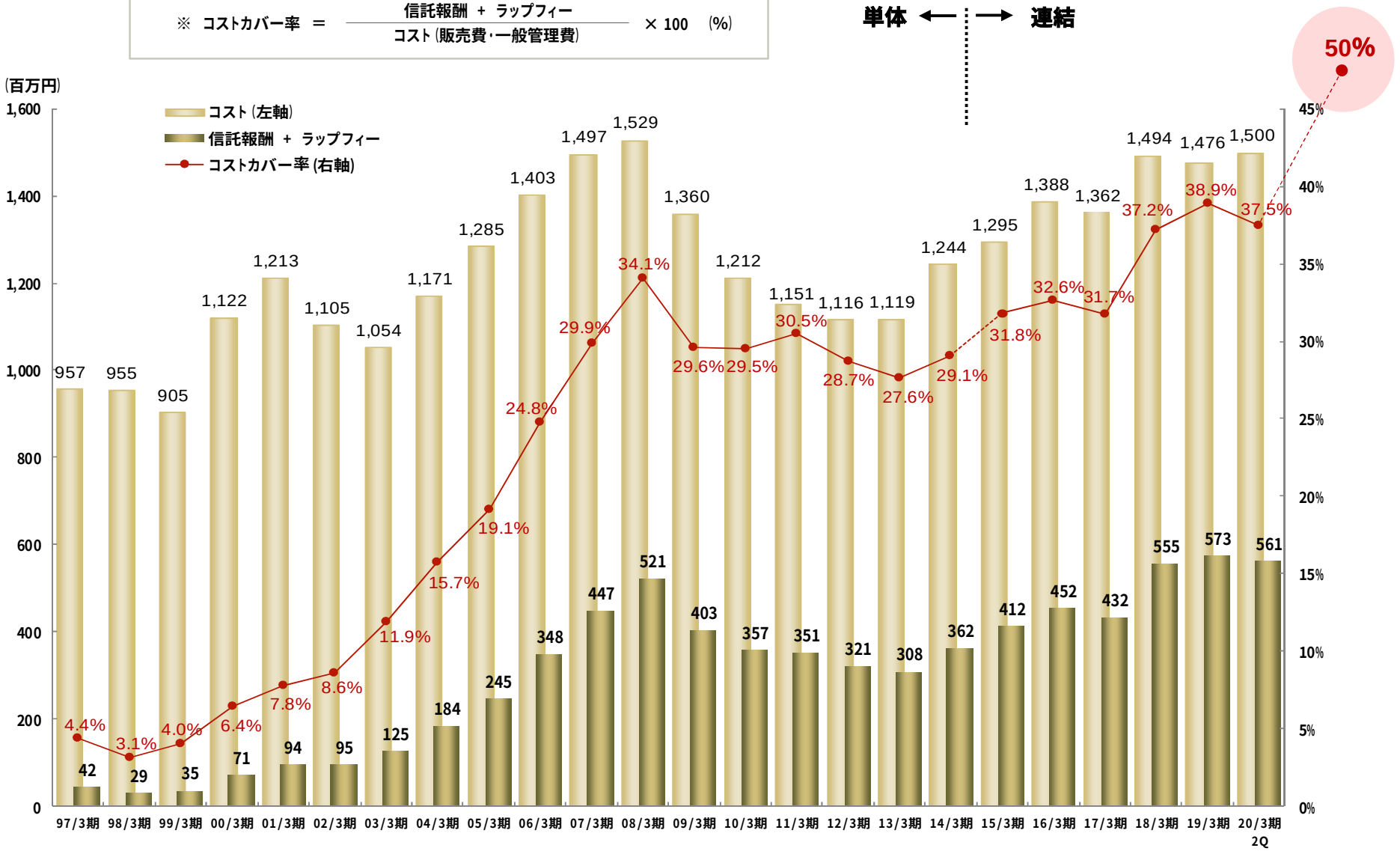
主幹事会社数



コストカバー率（月額平均）の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）

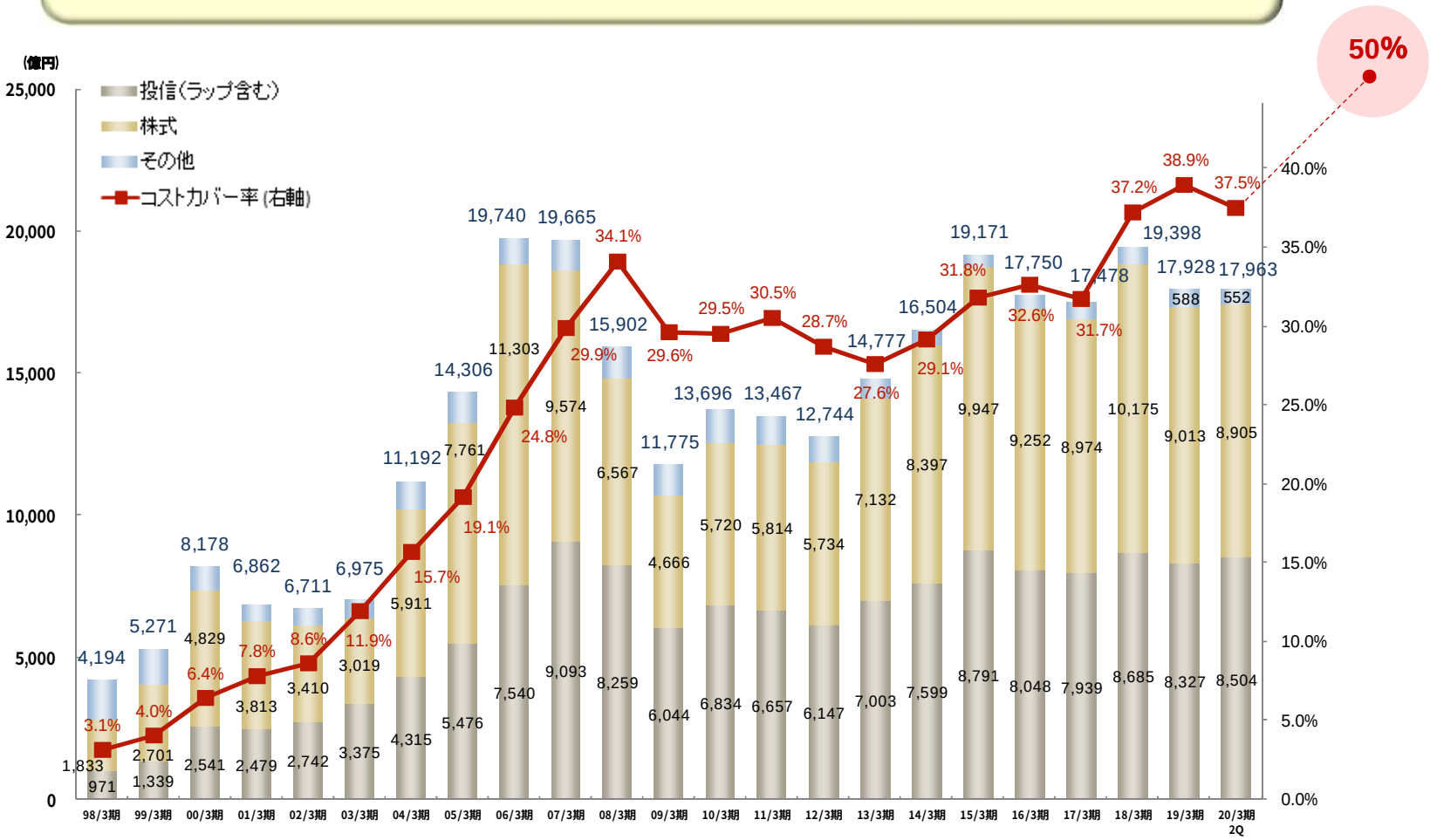


II：今後の経営戦略

預り資産の拡大（ストック型ビジネスの確立）

「預り資産」を拡大し「コストカバー率」を引上げる

（ストック型ビジネスの確立）



預り資産の拡大（ストック型ビジネスの確立）

＜コストカバー率の他社比較＞　※ 対面営業証券間の比較

2020年3月期第2四半期（連結）15社決算一覧

（信託報酬によるコストカバー率）　（単位:百万円）

		信託報酬（A）	販売管理費（B）	コストカバー率（A/B）
①	いちよし証券	3,371	9,000	37.5%
②	A証券	2,667	7,654	34.8%
③	B証券	1,442	5,819	24.8%
④	C証券	6,732	30,842	21.8%
⑤	D証券	17,475	131,774	13.3%
⑥	E証券	922	7,342	12.6%
⑦	F証券	695	5,580	12.5%
⑧	G証券	46,800	512,089	9.1%
⑨	H証券	10,713	142,503	7.5%
⑩	I証券	8,800	124,837	7.0%
⑪	J証券	2,077	30,713	6.8%
⑫	K証券	62	1,156	5.4%
⑬	L証券	349	6,812	5.1%
⑭	M証券	104	2,415	4.3%
⑮	N証券	48	1,305	3.7%
	平均	6,817	67,989	10.0%

＜投信手数料率の他社比較＞

※ 対面営業証券間の比較

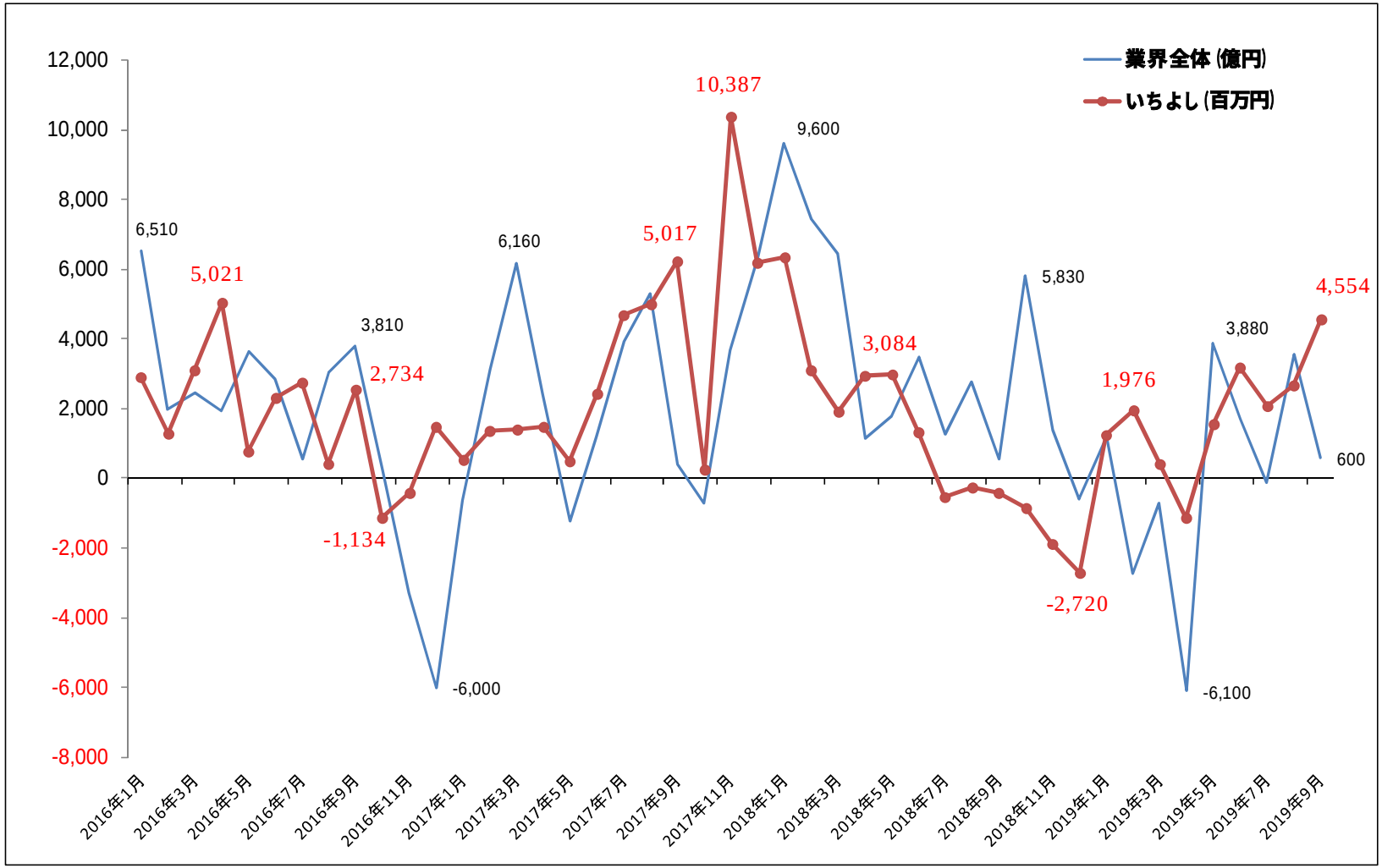
（2020年3月期第2四半期）

		投信手数料率
①	C証券	3.3 %
②	E証券	3.2 %
③	J証券	3.0 %
④	I証券	2.7 %
⑤	F証券	2.7 %
⑥	A証券	2.4 %
⑦	G証券	2.2 %
⑧	O証券	2.2 %
⑨	いちよし証券	2.0 %
⑩	B証券	1.7 %
⑪	D証券	1.5 %

*投信手数料率＝募集・売出手数料（受益証券）÷投信販売額

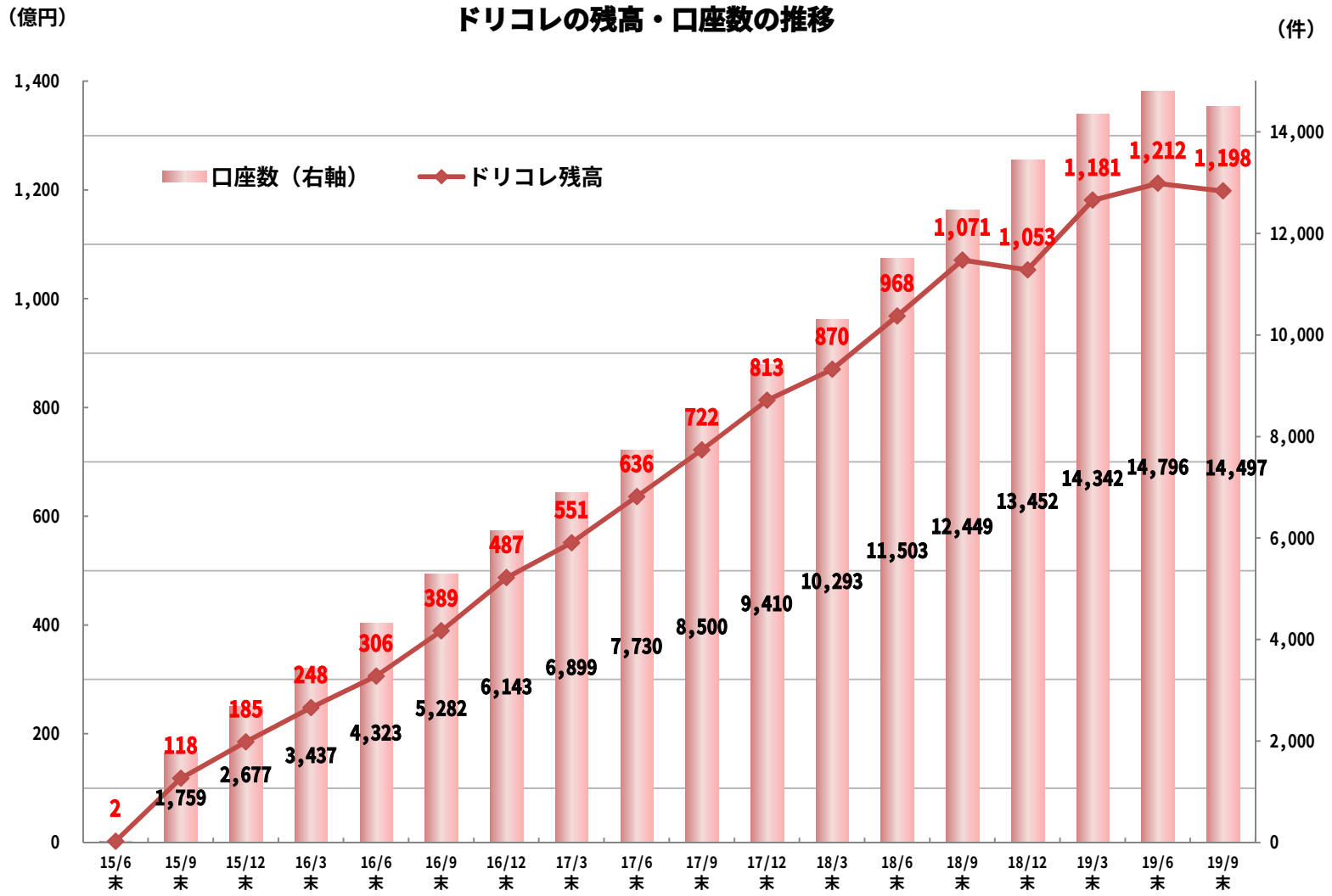
預り資産の拡大（ストック型ビジネスの確立）

株式投資信託　資金流出入状況　（業界全体はETF除く、いちよしはラップ含む）



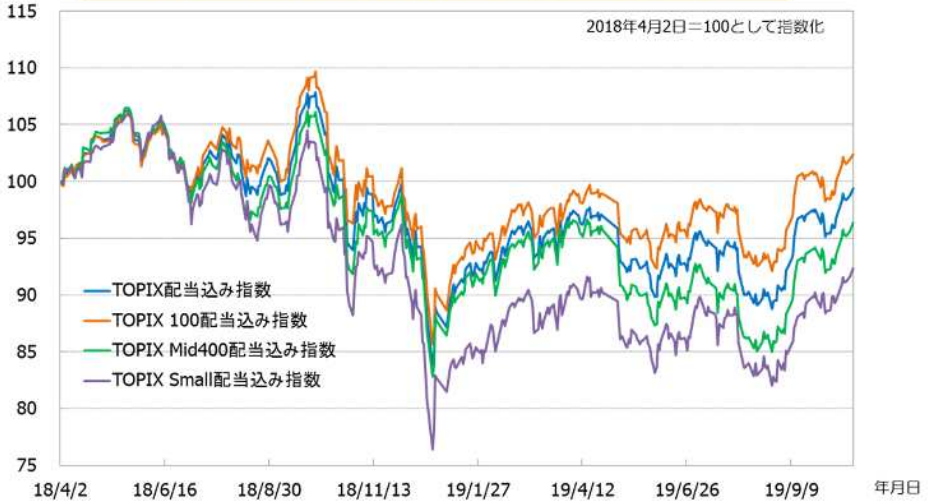
ファンドラップ「ドリーム・コレクション」の残高・口座数の推移

ICHIYOSHI SECURITIES



中小型成長株を取巻く環境

東証規模別株価指数の推移（2018.4～2019.10）



注：データは日次で、最終は2019年10月23日
出所：QUICK Workstationより、いちよし証券作成

東証規模別株価指数の推移（2000.1～2019.10）



注：データは月次で、最終は2019年10月23日
出所：QUICK Workstationより、いちよし証券作成

（図表1）2019 年度・2020 年度の企業収益見通し

2019年度

	会社数	売上高	営業利益	経常利益	純利益	PER
製造業	246	2.8%	-2.5%	-4.9%	-4.7%	17.4倍
非製造業	306	5.9%	8.4%	7.3%	13.3%	20.0倍
合計	552	4.9%	4.2%	2.6%	5.9%	19.0倍

2020年度

	会社数	売上高	営業利益	経常利益	純利益	PER
製造業	246	3.5%	14.4%	14.7%	16.5%	14.9倍
非製造業	306	5.0%	9.6%	9.7%	9.5%	18.3倍
合計	552	4.5%	11.3%	11.5%	12.1%	17.0倍

（注 1）2019 年度は 2019 年 10 月期～2020 年 9 月期（2020 年度も同様）
（注 2）決算期変更企業を除くユニバース銘柄 552 社ベース
（出所）いちよし経済研究所（10 月 16 日現在）

（図表2）いちよし経済研究所ユニバース銘柄の経常利益合計指数の推移



（注）2019 年度は 2019 年 10 月期～2020 年 9 月期（他の年度も同様）。研究所予想は 10 月 16 日時点
（出所）いちよし経済研究所

いちよし経済研究所の特色

ICHIYOSHI SECURITIES

- 中小型成長企業・新興市場企業の調査に特化。
- 中小型成長企業・新興市場企業の調査では最大数のアナリストを有する（アナリスト数16名：2019年9月現在）。
- IT、ハイテク、バイオインダストリーなど、成長分野を幅広く調査。
- 継続フォロー企業数は約550社、それ以外にも230社近くの企業を調査（2019年9月現在）。
- 平均調査経験年数は約18年超、経験豊富なアナリストを有する。
- 1987年に一吉調査センターとして独立し30年以上の歴史。
- 中小型成長企業・新興市場企業の調査で、機関投資家より高い評価。

上場数が最も多いにもかかわらず担当アナリストが少ない時価総額100億円～2,000億円未満の企業にフォーカス

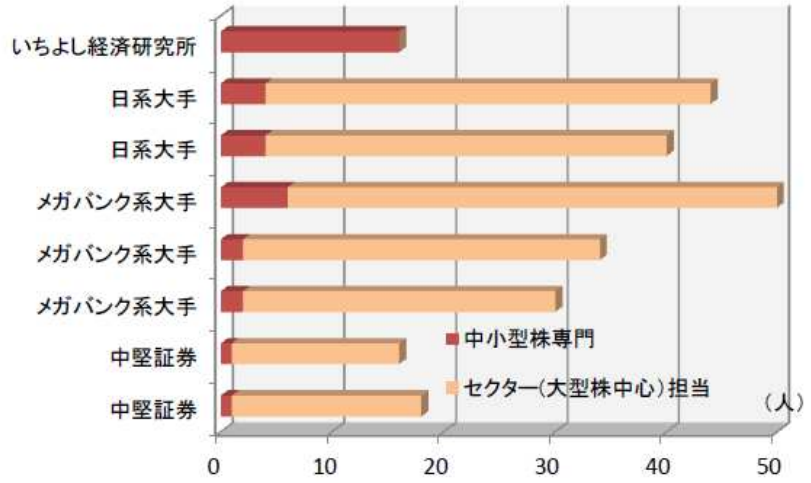
日本株市場の時価総額規模別の銘柄数分布



（出所）Bloombergデータ（2019年3月末現在）よりいちよしアセットマネジメント作成

いちよし経済研究所はアナリスト全員が中小型株を専門に調査。他社はセクター（大型株中心）調査のアナリストがメイン

大手、メガバンク系証券会社のアナリスト数

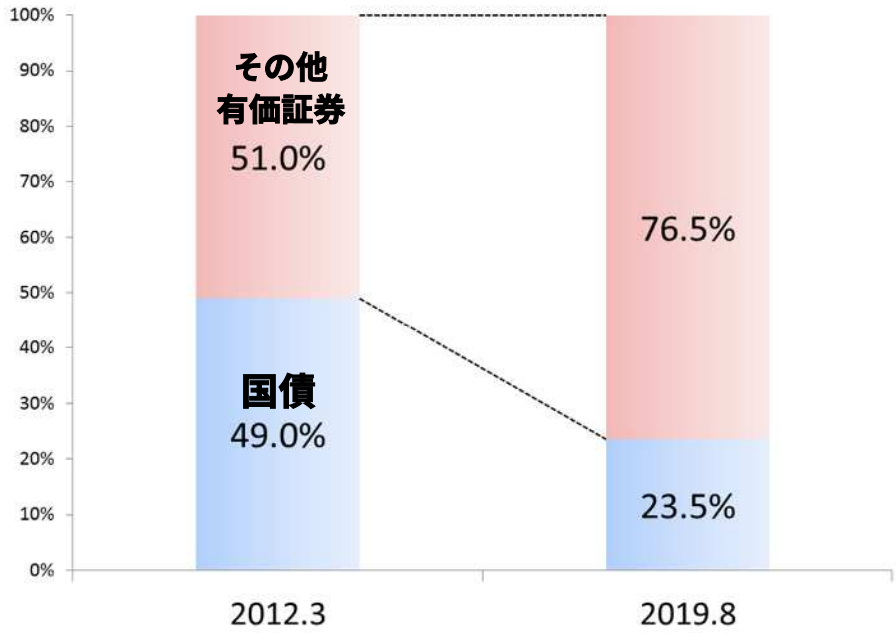


（出所）「アナリスト・エコノミスト名鑑（2019年版）」よりいちよし経済研究所作成

法人部門～内外機関投資家の運用ニーズへの対応

地域金融機関及び外国人投資家の中小型成長株への運用ニーズの高まりに応える

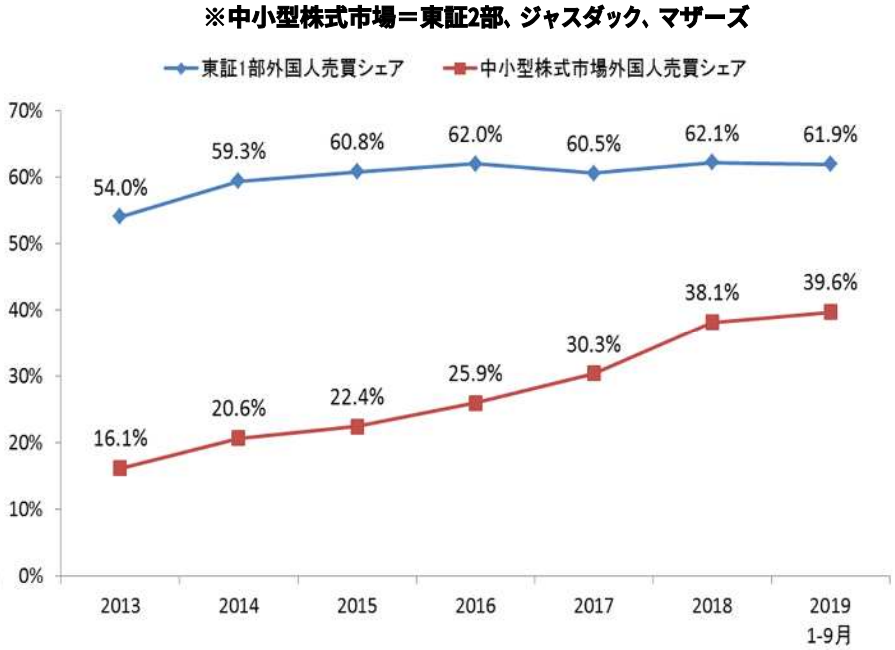
地方銀行の有価証券構成比率の推移



(出所:日本銀行:民間金融機関の資産・負債より いちよし証券作成)

日本国債の利回り低下により、地域金融機関が国債以外の有価証券投資比率を高めている状況に応じ、当社が得意とする中小型成長株を核とした地域金融機関向け私募投信(プロ私募)を継続的に提案

東証1部と中小型株式市場の外国人売買シェア推移



(出所:東京証券取引所:投資部門別 株式売買状況より いちよし証券作成)

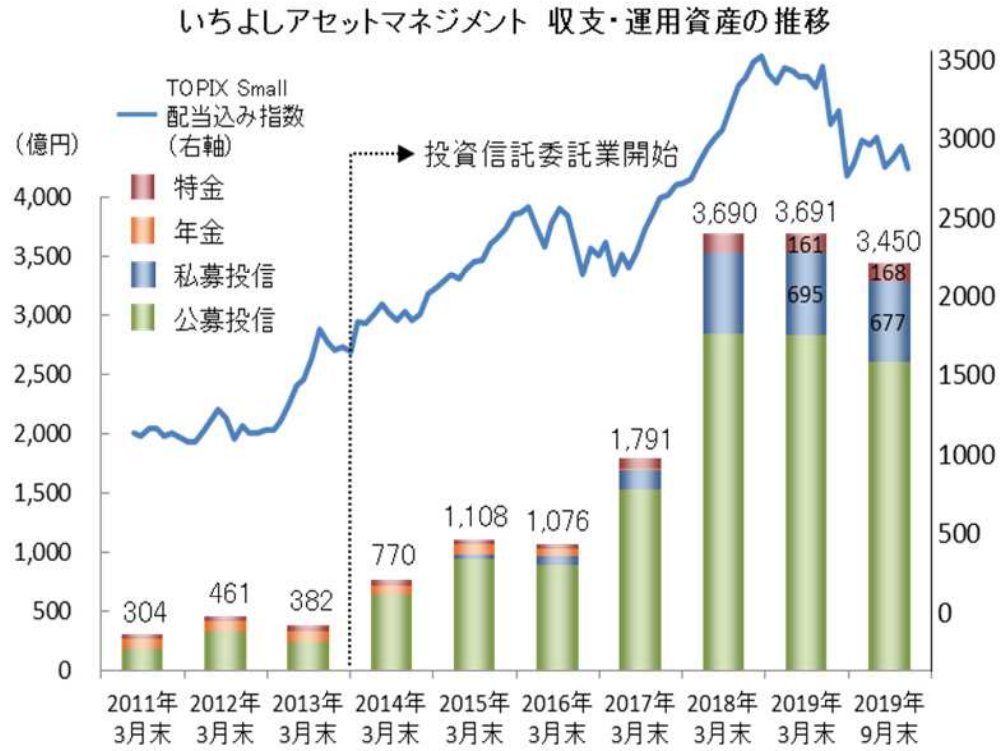
近年、中小型株式市場における外国人売買シェアが拡大
外国人投資家の国内中小型成長株への関心が高まるなか、シャペロニングによる米国内機関投資家へのアプローチを強化

中小型成長株の中長期投資の取組み

いちよし経済研究所のリサーチ力を活用したサポート策など

	いちよし 中小型成長株 Selection	Rating A 銘柄情報	いちよし証券 中小型参考銘柄	いちよし証券 好配当資産株
目的	中小型成長銘柄の中長期投資	直近レポートでレーティングAが付与された中から、注目度が高い銘柄を紹介	月間の好パフォーマンスを目指す	資産株の中長期投資
更新及び見直しの頻度	銘柄入れ替えの必要がある都度(基本的には頻繁には変えず)	月２回 (毎月第２･第４月曜日発行)	月１回	銘柄入れ替えの必要がある都度(基本的には頻繁には変えず)
紹介銘柄数	10 銘柄	3 銘柄を目安	原則 15 銘柄	原則 10 銘柄
抽出母体 (19/10/17 現在)	ユニバース銘柄(567 銘柄)の中から、いちよし経済研究所が中長期投資に足り得ると判断した 31 銘柄の提供を受け、投資情報部が 10 銘柄を選択	いちよし経済研究所によるレーティング A 付与銘柄(174 銘柄)	ユニバース銘柄(567 銘柄)	企業業績の安定性、業績が伴った株主還元策、株価が安定的に推移(投機的ではない)等、長期保有要件を満たす銘柄群から、投資情報部が 10 銘柄を選択

グループシナジーの更なる強化



営業収益	101	137	184	280	577	1,000	1,158	2,570	3,029	1,376
当期損益	▲37	5	61	104	273	277	289	740	852	370

（単位：百万円）

【参考】国内中小型株ﾌｧﾝﾄﾞ純資産残高上位５位

順位	ファンド名	純資産
1	いちよし中小型成長株ﾌｧﾝﾄﾞ（あすなろ）	745.16億円
2	ＳＢＩ中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（年2回決算型）	386.22億円
3	日本厳選中小型株ﾌｧﾝﾄﾞ	380.32億円
4	小型株ファンド（グローイング・アップ）	305.19億円
5	フィデリティ・日本小型株・ファンド	293.33億円

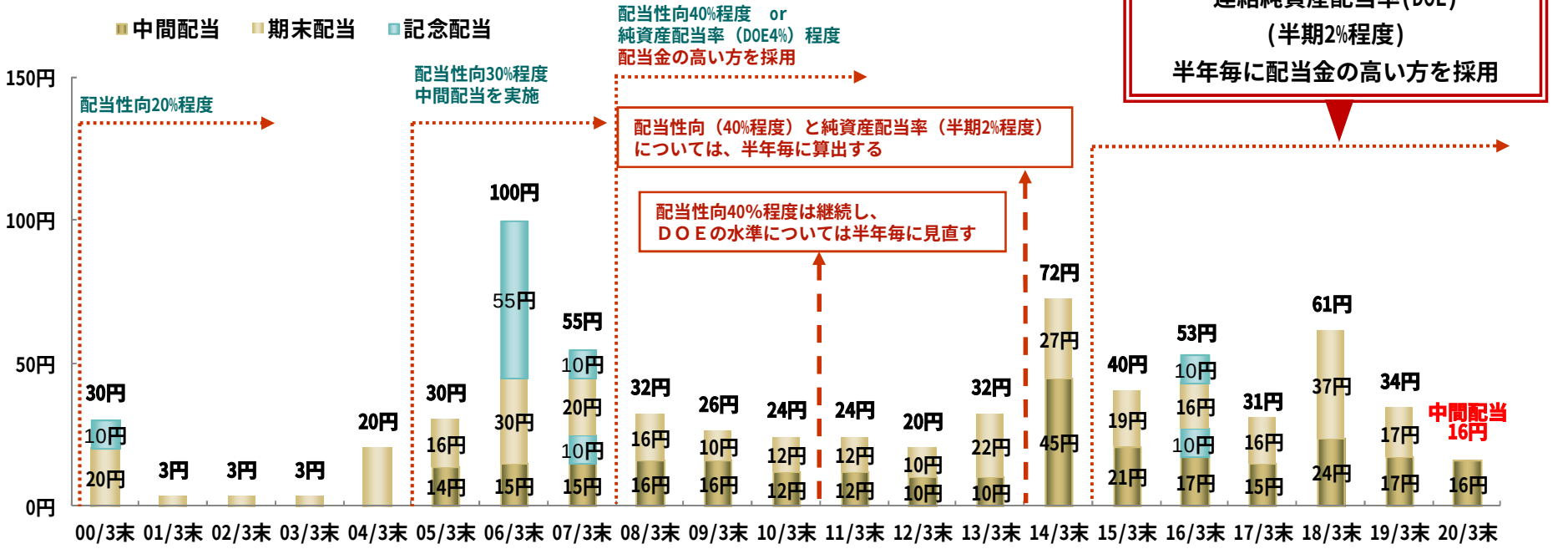
（一般社団法人投資信託協会のデータをもとにいちよし証券作成 2019年9月30日現在）

(参考) 配当の状況

配当の状況

配当額・配当性向等の推移（１株当たり）

連結配当性向50%程度　or
連結純資産配当率(DOE)
(半期2%程度)
半年毎に配当金の高い方を採用



自己株式の消却

	自社株式の取得／消却	平均買付単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000 株	264.55 円	20.2%
2008年1月～2008年3月	1,699,200 株	1,032.31 円	3.5%
2008年11月～2009年1月	1,957,500 株	673.03 円	4.2%
2019年1月～2019年6月	2,000,000 株	870.53 円	4.5%
	合計 17,497,700 株		合計 32.4%

※16/3末については、中間配当につき配当性向、
期末配当につきDOEを採用
各々につき半期ベースにて計算した数値を記載

(参考)
2019年3月末発行済株式総数　44,431,386株
（うち自己株式　2,635,963株）

2019年6月19日発行済株式総数　42,431,386株
（うち自己株式　1,135,966株）

(参考) 社会貢献活動

ICHIYOSHI SECURITIES



校舎建設プロジェクト

東アジアに８カ国
11校建設
（1996年～2019年3月現在）



いちよしマングローブの森プロジェクト

累計植林数
約350,000本
（2009年～2019年3月現在）
※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」
2015年より同時進行中



人道医療支援プロジェクト

小児用予防接種ワクチン
約740,000人相当
（2009年～2019年3月現在）



いちよし盲導犬育成プロジェクト

盲導犬
６頭がデビュー
（2005年～2019年3月現在）

当社の社会貢献活動はここから始まりました

中国 雲南省中甸県（うんなんしょうちゅうでんけん）
一吉中甸友誼小学校

1996年2月、中国の雲南省でマグニチュード7の大地震が発生しました。この大震災からの復興を願い小学校の建設資金を寄付しました。

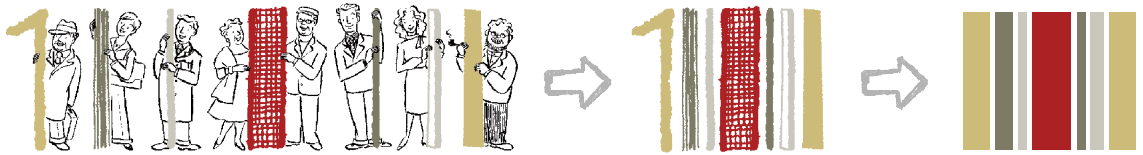
校舎建設プロジェクト～創立70周年記念プロジェクトスタート

2020年の創立70周年に向けた記念プロジェクトとして、ベトナム校舎建設がスタートしました。
ベトナム北部ハザン省ホアンスィ郡トゥニャンコミューン ナ・フ村にある小学校分校に新しい教室の建設および男女別トイレの設置を通じて、子どもたちの学習環境の改善を目指します。
ベトナムでは2017年に続き２校目、校舎建設プロジェクト全体としては12校目の学校となります。



・ 当社は、「証券会社の社会的役割は資本市場の担い手としてお客様本位の良質な商品・サービスを提供することにより資産運用ニーズに応えることや国や企業の資金調達ニーズに応えていくこと」と考えており、この企業活動を通じて、地域社会や金融・証券市場の発展に貢献してまいります

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券

問い合わせ先　　いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-4346-4512　FAX：03-4346-4513

https://www.ichiyoshi.co.jp

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2019年9月30日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　：いちよし証券株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2　号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会